

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（両ユニット）

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念の3本柱は、1. 能力に応じた自立支援2. 尊厳と権利の保持3. 地域の中で暮らしを継続である。朝の申し送りの時にスタッフ皆で読み上げ、意識して過ごせ利用者に関わっていけるようにしている。又、目の届くところに掲げ、意識、実践できるようにしている。			・理念を毎朝職員で読み上げることで意識が保たれてると感じた。仕事に対する責任感が感じられ利用者側からは安心と信頼がもてる。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居されたら、GHの中だけの生活に留まることがないように、地域の「シルバーサロン」や「地区センター祭り」「RUN伴」などの地域行事など社会活動に参加することで繋がりをもちよう心掛けている。			・施設の中だけでは、よけいに認知機能が低下すると感じ外出したいと思うが、行事に参加させてもらえると刺激になり言葉もでてくると思う。 ・いつも出席して頂いてありがとうございます。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	R5年度より、運営推進会議を活用した外部評価を行うようになった。活動報告とともに、自治会長、民生委員、ご家族などに意見を求め、話し合いサービス向上に活かしている。			・評価の記入は大変だが生かして入居者や職場にとって少しでもより良くしていくため協力したい。 ・話し合いの場を作って頂き、いろいろなお話をお聞きして勉強になります。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営上分からない事や、制度改正の内容の指導などが疑問を持った時など、市町村担当者に、その都度、電話や直接窓口まで出向いて行き、指導助言を頂き、取り組んでいる。			・制度が次々、変更されたりするので対応が大変だと思うが、綿密に間違いなく運用していることがわかり安心である。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束防止委員会にて、認知症の症状により身体拘束の3原則に照らし合わせ他に対応する事がないのか十分に話し合っている。施錠は防犯上の理由からAM7:00~PM5:30の昼間の時間は開放している。		A. 十分にできている 9 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 評価不能	・昼間開放されていて訪問しやすいが最今いろいろな事件があり心配である。委員会で話し合われ拘束についても検討されていて安心できる。 ・いつも「やすらぎ」のあるホームと感じている。 ・委員会の努力は見えないので評価不能。玄関の昼間解放はできていると思う。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止指針を作成し、虐待の芽やグレーゾーンの不適切なケアについてスタッフ全員が研修受け、虐待に繋がることを見つけた時は、必ず声を出して、十分に話し合うよう努めている。虐待防止委員会を毎月1回開催し、不適切ケアに当たることも含めて話し合いを行っている。その後についても話し合いをしている。		A. 十分にできている 5 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 評価不能	・本人に対してもいつも意思を確認してから行動をしていただき自分自身がかえって反省させられる。なかなか他の人のケアに口出しするのは難しいがお互い意識をもっているのは良い職場環境だと思う。 ・内部評価は見えないので評価不能。報告書でもあれば、評価できるのだが見たことない。 母は「大事にしてもらっている」と言っているので、虐待はないと推察できる。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ZOOMなどで研修を受けた職員が伝達講習を行っている。講習会に参加できなかった職員に関しては、報告書にて確認してもらい周知徹底している。			研修したことを職員同志で共有化するのは良い。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時は充分時間をかけ、質問を聞きながらすすめている。又、加算の変更やおむつ料金の変更、預り金などの価格に関する事柄は、その都度、書面にて説明し同意を得るようにしている。			書面や家族会でも説明を受けているので納得できている。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の参加は、ご家族、自治会役員、地域包括の方々にも意見、助言をいただくようにし、当日参加できなかった方には、その都度、意見を頂くようにしている。		A. 十分にできている 4 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・会議への参加者が以前よりも少ないのが残念。お世話になっているので協力したいと私は思っています。また職員の方々が熱心なのでより良くなってほしいです。 ・会議の決定事項に関して意義があるか否かを紙面にて問われた記憶がある。これが意見を表明する機会であるとは認識していなかった。賛成か反対かを問われているだけだと思っていた。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課制度での個人面談を年2回導入しており、中間期、キャリアコンサルタントの資格を持つ所長と管理者との個人面談、年度末には法人代表者及び管理者を含め、複数の人数で面談を行い、小規模である強			職員の方の意見を個人的に聞くことは大切だと思う。気づかなかったことを知る機会にもなる。

				みを活かしきめ細やかに職員の意見を反映させるようにしている。ミーティングにも法人代表が出席し意見交換する機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員評価基準を設け、月単位、半期ごとに集計、評価することで、賞与、昇給に反映できるようにしている。又、個々の家族状況や急な体調変化に対しても変更、有給消化できるように努めている。		A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 評価不能	・大変な仕事なので給与を十分にしてほしいが、、、評価基準を設けることで意欲にもつながると思う。 ・評価制度の実態は見えない部分なので評価不能。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新人職員入社時、ステップアップシートを使い、メンバー職員ともにどこまで進んでいるか指導を受けている。認知症実践者研修の対象職員は、会社が受講料を負担することや、受講日数に応じて出勤日にして対応している。また、毎月オンライン研修の機会を全員が受けるように、出勤時間内に受講できる時間を設けている。出勤でない職員は、eラーニング等自宅で受講できるように環境を整え、無資格者の受講義務付け基礎研修は全員終了しており、受講料の負担や時間外手当を支給している。定期的にケアの振り返り期間、チェックシートを作成し実施している。お互いのケアを見ることにより技術向上を図っている。		A. 十分にできている 9 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 評価不能	・個人負担なしで受講し研修の機会があり、自宅でも研修できるよう配慮しており、職員の方にとっても研修しやすいと思う。ケアの振り返りやチェックシートの活用など利用者側としては安心して生活することができる。 ・個人の研修実態は見えない部分なので評価不能。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の事業所の代表者や管理者等がメンバーとなり、人材育成のコミュニティを主宰し、毎月開催している。また、大垣事業者連絡会の施設部会長としての研修会の準備運営や、多職種連携会議のメンバーとして、法人内外、地域課題の解決に取り組んで、サービスの向上に貢献している。			所長さんはいろいろな機関と連携をとりながら施設運営だけでなく地域の課題にも取り組んでいることを知り、広い視野で施設運営をされていることを知りました。

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は入所者の方を、意思疎通の可能な方とは直接本人に尋ね、要望をお互いに共有し充実した生活ができるように進めている。また入居者の方同士の支え合いや意見の食い違いの場面を、静止するのではなく、見守ることや、仲介に入る関わりを大切にしている。			本人の立場に立って接していただき感謝しています。
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	写真やお手紙から、馴染みの方との関係を本人から話を引き出すこと、昔の馴染み、趣味などをご家族からお聞きした情報をもとに、施設でも実施できるよう取り組んでいる。コロナ感染予防に十分に配慮し、ご家族との外出や面会など関わりを持つ事が増えている。			部屋に写真を貼ってもらい、家族を忘れないようにしてもらっている。自分も高齢になり一人で外出させるのが億劫になり、できるだけ会いに行きたい。
<b>Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩に出かけた時、入浴の時、リビングで寛ぎながら会話をする時、レクレーションなど、一緒に活動をし、関わりを持つ中での表情や発言様子を、ユニットミーティングなどで情報共有し、検討している。			訪問医療になってから、しっかりとした表情になってきて有り難いが、面会の時いろいろ話しかけても会話が続かないのが残念。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族が来所された時や電話で、普段の様子などお伝えし、ご家族の思いや要望などを聞くようにし、ユニットミーティング(サービス担当者会議)にて、それを共有し、話し合い、ケア計画を作成している。ご家族のサービス担当者会議参加までは至っていない。		A. 十分にできている 2 Ⓑ ほぼできている 5 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	・面会や電話連絡のおりにも最近の様子を知らせてもらい有り難い。 ・本人の日々の暮らしぶり知りたい。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝夕の申し送り時、タブレット入力記録した内容について確認し合い、次の実践と介護計画の見直しに役立てている。		Ⓐ 十分にできている 8 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 評価不能	・タブレットを使用することで情報が共有でき便利だと思う。 ・記録や申し送りの実態は分からないため評価不能。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	飲み込むことや噛むことの力が低下してきた方の状態を多職種で必要性を相談した上で、歯科治療や口腔ケア指導を行ってもらっている。居宅管理指導の際、介護スタッフは本人の状態や生活について主治医に報告し、指示を受けている。ご家族が遠方のお住まいの方が、状態変化し、受診が必要な時は、主治医からの説明を依頼したり、補足説明し同意を得る様にしている。			訪問歯科になり、口腔ケアや虫歯、入れ歯の治療がきめ細かく行われていて栄養状態も良く安心している。毎月の請求書に歯の状態等手書きで報告があり助かっている。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	万石で「シルバーサロン」に定期的に参加のお声がけをいただき、住民の方と交流している。また、ホーム内での職員のみで支援するだけではなく、マッチング事業（認知症マップ作成）等開催した。（毎週火曜日）			「マッチング事業」がよく分かりません。地域のシルバーサロンに参加している時の様子が知りたい。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人と家族の希望に沿ってこれまで雇っていた、かかりつけ医との関係を絶やさないようにしている。通院が困難となった場合は、複数の往診医から選択していただくことの説明の他、集団感染の発生を考慮し、協力医療機関の充実を図り、その説明と同意を得る様にしている。			訪問医療になり表情に活気がでて嬉しく思っています。（皮膚科との連携が上手くいかなかったようで少し残念）
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院された時、速やかに病棟の看護ステーションへ、これまでの生活の様子や日常生活動作や薬事情報と合わせて、サマリーを提供している。また退院時には病院からホームへの生活はスムーズに行くよう、キーパーソンを設け、情報提供してもらい、退院しホームでの生活に支障のない調整を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 9 <input type="radio"/> B. ほぼできている 1 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 評価不能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退院したあと心配しましたが、訪問医、訪問看護、リハビリ等を紹介していただき、とても元気に生活でき感謝しています。</li> <li>・緊急時の病院への連絡、手配、家族への連絡及び処置、経過についても速やかに連絡をいただくことが出来た。連絡をもらい、とても安心できた。</li> <li>・入院経験がないので評価不能。</li> </ul>
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時には、急変時希望書、看取り指針の説明をした上で、ホームで体調が変化した時、どのような医療を受けたいか、最期はどこで迎え		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 8 <input type="radio"/> B. ほぼできている 2 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ終末期が具体的にイメージできません。看取りまでお世話になりたいですが、家族が近くには私しかいないので心配です。</li> </ul>

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる		たいかなど、ご本人、ご家族、それぞれの意向を確認し書面でいただいている。また状態が悪化した事に、その都度、どのように過ごしていきたいかなど話し合い、情報共有し支援している。			・実例が知りたい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	ガウンテクニックの講習や嘔吐時の対応について、定期的に医療感染委員会を中心に行っている。急変時や事故発生時の対応についての研修を継続して全職員がオンライン研修の受講を継続し、訓練についても定期的に行っている。救急車要請時に、救急隊に速やかに情報提供できる情報提供書を常に書き換え、職員へ周知している。			コロナ時の対応等、研修の様子見せてもらいました。訓練は定期的に行っていただけるとよいと思います。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法定訓練回数以上に、火災訓練(消火、通報、避難)災害訓練(水害、夜間、地震)など想定を変えて定期的に訓練を行い、全職員がスキルを身に付け、訓練時の問題点や改善点を洗い出しスキルアップに努めている。		A. ①十分にできている 6 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・避難するサンヴェールさんの居室や設備等、見学して安心しましたが移動するのが実際不安があります。 ・災害別の対策が知りたい。(地震、火事、水害 etc) 家族に望むことは？ ・簡易報告は読んでいるから、訓練頻度が多いことは知っている。大きな災害の時、サンヴェールのどの建物に避難するのか？
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止研修、プライバシー保護研修の知識を生かし、スタッフで学んだことの共有や言葉使い、態度、姿勢をお互いに言い合えるような環境づくりを「虐待防止委員会」で中心に話し合いをしている。研修で学習した内容をよく理解し考えながら発言、行動をするよう努めている。スタッフ全員オンラインでの虐待防止研修、プライバシー保護研修を受講している。		A. 十分にできている 5 B. ②ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 評価不能	・いつも明るく丁寧に本人にも話していただき有り難いです。本人も穏やかに過ごせているようです。家族も安心しています。 ・親しみを感じさせる丁寧な言葉かけをしていただいています。 ・スタッフの言動は見えないので評価不能。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今、出来ることを取り上げず利用者のペースでやって頂き、スタッフはサポート役で見守っている。マイペースに個人の時間を楽しんで、散歩は天気の良い日や曇ったりした日に出かけ過ごしている。			今回、本人の得意な編み物をさせてもらっていると聞き嬉しく思いました。見学させてもらいたいです。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	おやつ作りを企画し手作りおやつをみんなで作ることを管理栄養士の指導の下、企画したり、嚥下機能の低下した本人の飲み込みが上手く呑み込めているのか確認し、最後まで口から食べることの楽しみや、五感を通じて食欲が湧くような促しや支援をしている。		A. 十分にできている 5 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・おやつ作りなど楽しい行事を取り入れてもらい有り難い。 ・飲み込みに関して、ペースト食の提供以外にどんな工夫をして頂いているのか不明。説明不足。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食ごとの摂取量は、食事、水分共に記録をしている。体重測定を月1回行い、またアルブミンの値も血液検査結果を見て、毎月1回管理栄養士の方の指導を受けている。お茶や牛乳の苦手な方には、ジュースなど好きな飲み物を提供して、一人ひとりの状況を鑑みて食事形態を変更し十分に栄養摂取できるよう工夫している。			栄養ミルク等で十分な栄養が取れているか管理してもらい顔色もよく肌つやもよく、ふっくらし喜んでる。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	含嗽がうまくできない方や、口の開きが十分にできない方、入れ歯の不具合、舌の汚れなど、一人一人の状態に合わせた、ケア用品や、衛生に保てるケアの方法について、口腔衛生士にアドバイスを頂きながら、チェックポイントに気を付けている。食後は声かけをして、しっかり歯磨きができているかを確認しながら、介助、見守りをしている。		A. 十分にできている 12 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・週2回ぐらい歯科衛生士に診てもらい状態用紙に書いてもらいよくわかる。 ・電動歯ブラシに対する見解は？ ・口腔内の良い状態が保たれているのは、しっかり見守りをしていただけているおかげだと思えます。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事・水分摂取量に合わせて、排尿排便の状態観察を行い、共通認識できるよう個別記録している。例えば、記号や、スケールを用いた情報共有		A. 十分にできている 3 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・トイレに行きたがるが、よく声をかけてもらっている。以前目を離した時に転んだようだが、用を足したらひとを呼べるよ

		にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる		を行っている。いつどのタイミングでパット交換やトイレ誘導をしたらよいかを、価格も含めて、オムツ委員会、リーダーを中心に、ミーティングで話合っている。		評価不能	うベルが自分で鳴らせると良いが難しいかもしれない。 ・排尿、排便のケアで大変ご面倒をおかけしていると思うのですが、母にとって良いやり方をいつも提案していただき本当にありがたいです。 ・見えない部分なので評価不能。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は概ね週2~3回入浴する機会を設けている。ご本人にどんな服やズボンにするかをスタッフと一緒に選んでいただくと、入浴する前の関わりを持つよう工夫している。職員の勤務体制や緊急時の対応を速やかに行うための理由から、夜間の入浴は行っていない。			介護用入浴設備があり、安全に入浴できているので有り難い。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. ②あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の状況を見て、眠れない時はリビングで一緒にお茶をすることや、会話する時間にしていく。眠くなったタイミングで居室へ移動している。また、眠れなくて、何度もトイレやリビングを歩き来する方には、一緒に寄り添い安心してもらうような対応をしている。			トイレに行きたがるのでセンサーを付けてもらったり低床ベッドやマットの利用等いろいろ工夫してもらい助かっています。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. ②あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤師が薬の変更について説明しスタッフ間で情報共有している。QRコードで薬情報を読み取り、タブレットで確認できるようになっている。スタッフ間で毎日の服薬についてダブルチェックをしている。また、服薬直前には袋に記名してある名前、日付を必ず読み上げ確認し服薬して頂いている。		A. ①十分にできている 8 B. ほぼできている 2 C. ②あまりできていない D. ほとんどできていない 評価不能	・ヒヤリハットで薬の飲み忘れ、落ちていたり等あったのでチェックを確実にしてほしい。 ・服薬支援は見えない部分なので評価不能。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. ②あまりできていない D. ほとんどできていない	マッチング事業を開始してから、編み物を進んで行っている方や、計算ドリルをする方、毎朝散歩が好きな方などそれぞれの生活歴や得意なことを活かすことや、歌や体などの会			編み物に集中して取り組んでいると聞いてうれしく思いました。一人一人の個性を生かした楽しみを工夫してもらい有難い。

				話もその方の楽しみ事に合わせて支援している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い日はてんじゅ周辺を散歩にお誘いし、施設での生活の不満や愚痴などをお聞かせ頂きストレス軽減できるようにしている。近所ケーキ屋や百貨などに買い物に出かけること他、年2回、バスを利用して花見学など遠出をしている。			買い物に出かけていることはあまり聞いていない。どんな物を好んで買ったか知らせてほしい。バス旅行は先日、現地で家族が参加できてよかった。家族は現地集合でよいので実施してほしい。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出した時には、ご家族から預かったお小遣いをお渡しして、欲しいものを選んで購入できるようにしている。少額でも安心感につながる方には、紛失の了解を得て所持してもらっていたが、今はない。			買い物ができるなら実施してほしい。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	遠方で暮らしているご家族と連絡を取る時には、リモートにて顔を合わせ本人の表情がご家族に伝わりやすいように工夫している。また、手紙等も一緒に付き添いご家族にお渡しできるようにしている。また手紙や宅配物が届いた時は、お渡しした後、お礼などの電話を取り次いでいる。			コロナ禍の時、リモートで家族と話せたのはよかった。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	匂いや室温が良い状態を保つように、天窗を日中には開けることや、時間ごとの換気に心掛けている。また、各居室に湿温度計を置き、確認しながら適温を保っている。元ご家族の方が届けてくださるパッチワーク壁掛けやタペストリーを、四季ごとに共有スペースに掲げ、心地よく温かみのある空間にしている。		A. 十分にできている 8 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 評価不能	・玄関を網戸にして換気に配慮してあるが、不審者が入ってこないか心配である。 ・コロナ禍のため、施設内部に入ったことがないため評価不能。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が好きなことや得意なことを中心に、どんなことをして過ごしたいか会話しながら決めている。言葉でつたえることができない方には、2つほど用意して見て選んでいただくなどして意志や意向を確認している。また、行事の時のおやつの内容や、お誕生日の時にはどんなことをして過ごしたいかなどを、一緒に話合うようにしている			本人の気持ちを尊重してもらい有難い。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日面会に来ていたご家族ご自身が入居することになり、入居後も定期的にその施設のスタッフの介助の下、お菓子を持参して面会する機会を絶やさないようにしている。			そのようなことがないので分からない。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医師の他、看護師やリハビリ職、歯科衛生士など多職種と日々の状態を共有しながら、体調変化があった時は、いち早く医療の必要性があるか否かを主治医に報告し指示をもるようにしている。健康診断や定期的な血液検査により栄養状態の把握に努めて管理栄養士などから指導を受けている。感染症予防に努め、コロナ発生した場合は速やかに基準に沿って対応している。		Ⓐ 十分にできている 9 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師、歯科衛生士、リハビリの先生等、多方面から本人の治療にあたってもらい健康に過ごせている。また、スタッフから電話で治療のことなど連絡してもらい有難い。</li> <li>・体調変化や皮膚の赤みなど細かいところまで気にかけていただけているので、家族として安心しています。</li> <li>・診察、歯のケアも定期的に診ていただけるので、本人も食べる楽しみが続くと思い感謝している。</li> <li>・施設内クラスターが3回も発生した。感染予防は評価しない。面会、外出規制をしても、スタッフ由来の感染が予防できていないのなら意味がない。</li> </ul>
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩が習慣であった方は、ご近所に散歩に出かけることを一緒に行い、朝刊を配達して頂き、読むことを日課にしている。また認知症状から、トイレの行き来を日課にしている方には、静止することなく見守っている。			トイレの回数が多いので困るが上手く声かけて下さっている。

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族との写真、手紙やこれまでに書かれた俳画や作品などを居室に掲げることや読み慣れた書物を手元に置くこと、自分で縫われた衣服など着てもらっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 10 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 評価不能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見ているかわからないが写真を貼ってもらって家族のことを忘れないようにしてもらっている。</li> <li>・居室内に入ったことがないため評価不能。</li> </ul>
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	フードコートやコンビニでの少人数飲食や個室での家族との外食、法要、墓参り等を少しづつ再開している。			以前、車椅子を貸してもらい外出できてよかった。私自身の体力もなくなってきたので、贅沢だがもう少し軽い車椅子があると助かる。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は、月に1度行われるケースカンファレンスにて、本人の現在の状況をスタッフ間で情報共有しあう事で、更に本人のニーズに沿ったケアを深めている。ケアに繋げることを話し合い、実践している。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人のケースカンファレンスで多数の意見が反映されるのでよいと思う。</li> <li>・タオル畳みなど母ができることを上手に誘導していただけるのが、母の喜びになっていると思います。</li> </ul>
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理栄養士に協力してもらい、おやつレクを2カ月に1回行っている。ホットプレートや包丁を使い、皆と一緒に作業すると「昔はよう作ったわ」など会話も弾んでいる。お誕生日の時にはどんなことをして過ごしたいか、何が食べたいのかなど聞いて、一緒に話合うようにしている		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 7 <input type="radio"/> B. ほぼできている 4 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	誕生会をしてもらい大勢で楽しめる機会があつてうれしい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の保育園児との認知症サポーター養成講座を再開し、マッチング事業や、これまで来訪してもらっていた活動を継続できる計画をしている。			以前、ひ孫と面会した時、普段以上によく話しかけていたので小さい子供は好きなようだ。園児と触れ合える機会があるとよい。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は、ご本人へ親しみや安心を与えるようなコミュニケーションやケアを行うよう日々、心がけており、不安や不満につながる状態になった時には、ご家族や関係機関の多職種と話し合い、それぞれのご本人にとってより良い暮らしはどういうことなのかを一緒に考え、それに向けて実践している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 7 <input type="radio"/> B. ほぼできている 3 <input type="radio"/> C. あまりできていない 1 <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の様子を把握しセンサーの利用、マットの使用など工夫してもらった。</li> <li>・母がスタッフの方と笑顔で話す様子から、ここが母の居場所になっているんだなと感じ、大変うれしいです。</li> <li>・母が利用者との交流ができているのかが不明。情報提供不足。面会の度に母は「寂しい」と言います。</li> </ul>

<回収その他のコメント>

・先回もお話ししましたが外部の者が細かい内容までわかりません。家族の方なら別ですけど。自己評価がA外部評価もAにしてあります。貴スタッフを信用して、ましてや記述のところまでは記入できませんでした。

・暑い日が続いております。感染症も多く流行して健康管理が大変だと思います。スタッフ、入居者の方々、体調にお気をつけてお過ごしください。

<運営推進会議での最終確認>

・上記集計内容を会議で公開承諾を得る。

・評価項目が多い。整理して記入できるとよい。

・評価不能との回答があるが、来所時や電話で細かく報告してらっているが、残念である。

・てんじゅだより、ホームページでの写真での様子を伝え、最近の活動としてNPO法人ひだまり創とのコラボで、マッチング事業を毎週1回行っている。これまでか変わりのある三城幼保園児にお手伝いを促すアクリルたわしを作成し秋にプレゼントする予定である。